

つくば発！

ベンチャー企業 ミートアップ

STARTUP

@ Tokyo Innovation Base

2024.8.29 14:00 start

VC X Tsukuba Startups Rendezvous

主催：つくば研究支援センター・関東経済産業局

日時：2024年8月29日（木）14:00～ 場所：Tokyo Innovation Base Room

Program 第1部 ベンチャー企業によるピッチ
VC（各社代表1名）による自己紹介
第2部 ベンチャー企業とVC等の交流会※無料

参加ベンチャー企業

- 株式会社Qception ニオイセンサを用いた生体ガス測定～酪農から医療まで～
- 株式会社Hundred Semiconductors ミニマルファブの活用で多様な半導体ものづくりのサービスを提供
- 株式会社Dinow DNA損傷評価で放射線とともに生きる社会を作る
- 株式会社KENQ 宇宙航空用先進耐熱材料を用いた新たな基盤電力創出の提案
- スーパー・ジーニアス株式会社 どんなカメラでも、あなたの健康を守る様々な生理パラメーターを検出します！
- 株式会社DEVELOPTONIA 生成AIで途上国・新興国のリサーチDX
- Qolo株式会社 足が不自由でも、立ち上がって生活する自由を
- 株式会社SteraVision 見たいところ見たい精度でみるLiDAR
- ときわバイオ株式会社 未来の遺伝子・細胞治療を拓くステルス型RNAベクター技術
- Veneno Technologies株式会社 生理活性ペプチド”DRP”を分子基盤とする新たな創薬の提案
- メルフロンティア株式会社 治癒後に体内から消えるマグネシウム製骨・組織固定用医療機器
- PLIMES株式会社 高齢期20年を支える、医科歯科食品のデジタル化事業
- 株式会社LIGHTz 「技術伝承×AI」ベテランの思考を完コピーしてオリジナルAIに

お問合せ先

つくば研究支援センター 029-858-6000

お申込み

右記URLよりお申込みください →



株式会社Qception

Qception ニオイセンサを用いた生体ガス測定～酪農から医療まで～

発表者 代表取締役 今村 岳 氏

URL <https://qception.co.jp/>

【事業内容】

Qceptionは、新型のセンサ素子「膜型表面応力センサ（MSS）」を用いたニオイセンサの開発を行っています。様々な応用が期待されるニオイセンサですが、特に生物から発生するニオイ（生体ガス）に注目しており、生乳のニオイによる牛の健康管理や、人の呼気のニオイによるがんのリスク評価などに取り組んでいます。

【PR事項】

MSSは、超小型、高感度、化学的多様性を有しているといった特徴があり、ニオイセンサに最適なセンサ素子です。加えて、ニオイを測るために必要な様々な要素技術を有していることがQceptionの大きな強みです。

株式会社Dinow

Dinow DNA損傷評価で放射線とともに生きる社会を作る

発表者 代表取締役 高橋 健太 氏

URL <https://www.dinow.co.jp/>

【事業内容】

茨城大学発の放射線被ばくの影響を推定する技術であるDNA損傷評価デバイスを用いて、地上で放射線被ばくを受けながら業務をされる方々や、将来拡大する民間宇宙旅行者の健康管理をおこなうヘルスケア事業をおこないます。

【PR事項】

弊社ではDNA損傷評価技術を使って、今まで知ることができなかった、放射線被ばくによる体内での健康影響を可視化し、自分で見て管理ができる世界を実現します。

スーパー・ジーニアス株式会社

genius どんなカメラでも、あなたの健康を守る
様々な生理パラメーターを検出します！

発表者 代表取締役 蘇 宏任 氏

URL <https://sgai-healthlink.ai/>
<https://www.sg-aitek.com/>

【事業内容】

現在、市場に出回っている多くの生理パラメーターの検出は依然として採血が必要で、時間がかかり、痛みを伴う上に感染リスクも高いです。そのため、弊社は顔認識技術を活用し、痛みや侵襲のない方法で心拍数、呼吸数、血糖値、血圧、乳酸などの測定を可能にしました。これにより、誰もが簡単に健康管理ができるよう支援しています。

【PR事項】

現在、弊社は市場において、痛みや侵襲のない迅速な方法で血糖値、血圧、乳酸を測定する先駆者として認知されています。さらに、他の物理的、化学的、心理的パラメーターの検出にも取り組み、米国と日本でのライセンス取得に向けて準備を進めています。これにより、高齢化や人材不足が進む社会に大きな貢献が期待されています。

株式会社Hundred Semiconductors

Hundred Semiconductors ミニマルファブの活用で多様な半導体ものづくりのサービスを提供
LIBERTY OF DEVICE CREATION

発表者 代表取締役 居村 史人 氏

URL <https://i-hundred.com/>

【事業内容】

産総研とミニマルファブ推進機構が百数十社と共に開発を進めてきたミニマルファブの産業化を推進しています。設備投資額がメガファブの1/100～1/1000であるミニマルファブにより、我々は、顧客ニーズに応じた多様な半導体（デバイス、ウェア、サービス）を提供してまいります。

【PR事項】

ソフト・サービス分野では既に主流の「個々のニーズに応じた究極のB to Cサービス」を、今後はハードウェアにおいて如何に実現していくのかが世界的テーマとなっています。私たちはこのテーマに対して、半導体ものづくりで世界をリードします。

株式会社KENQ

KENQ 宇宙航空用先進耐熱材料を用いた新たな基盤電力創出の提案

発表者 代表取締役 久保田 勇希 氏

【事業内容】

宇宙航空分野の次世代耐熱材として期待されるセラミックス複合材料（CMC）を廃棄物焼却炉の熱交換配管に適用し、新たな基盤電力の創出を目指します。300℃以上で激しく腐食してしまう既存の金属製の熱交換配管を高耐熱のCMCに置き換えることで、排熱を高効率で電気にすることが可能となります。

【PR事項】

CMCは1000℃以上で高い耐熱性と耐腐食性を示しますが、100万円/kg以上の超高級先進材料です。創業者が独自で開発した超低コスト技術は従来の10分の1までコストダウンが見込める製造手法であり、CMCの汎用性を向上させます。

株式会社DEVELOPTONIA

DEVELOPTONIA 生成AIで途上国・新興国の
リサーチDX

発表者 CEO 大場 一雅 氏

URL サービスサイト：<https://developtonia.com/>
企業サイト：<https://about.developtonia.com/>

【事業内容】

当社は、途上国や新興国の市場に焦点を当てたビジネス情報収集サービス「KiAI」を提供しています。AI技術を用いて最新のニュースヘッドラインとビジネス分析レポートを生成し、企業が途上国・新興国の未開拓市場や成長市場へ進出することを支援します。

【PR事項】

新興国・途上国の情報収集を「KiAI」1つで簡単に行えます。大学との共同研究によるレポート生成AI技術によって、信頼性の高い情報を他よりも低コストで提供することができます。

Qolo株式会社



足が不自由でも、立ち上がって生活する自由を

発表者 代表取締役 江口 洋丞 氏

URL <https://qolo.jp/>

【事業内容】

立ち上がることで車椅子使用者の潜在力を引き出し、よりよく働き、健康寿命が伸びる社会を目指し、起立訓練用「リハビリテーション機器」として移動できる「モビリティ機器」を提供します。起立動作を支援する独自技術の中核に、情報技術と融合したリハビリDX、モビリティ技術によるユーザー能力拡張を目指します。

【PR事項】

リハビリテーション機器は24年1月から7台をサンプル提供し、患者さん85名の起立を5,221回アシスト、来春に製品化予定です。モビリティ機器は今夏から車いす使用者の就労現場などでの実証開始予定です。

株式会社SteraVision



見たいところ見たい精度で
みるLiDAR

発表者 CEO 上塚 尚登 氏

URL <https://steravision.com>

【事業内容】

現在のLidarはToF方式であり、他車との混信や逆光に弱い。適用はドライバーアシストまでです。当社は世界中のLidarメーカーが実現を目指している完全自動運転に適用でき、安い視覚システムを構築できるFMCWソリッドステートLidarの実現をしました。

【PR事項】

これまで上場したLidarメーカーのほとんどは安価な製品を実現できないため、存続が危ぶまれている状況です。当社のソリューションは安価な視覚システムを実現でき、国内のOEMメーカーから注目されています。

ときわバイオ株式会社



未来の遺伝子・細胞治療を拓く
ステルス型RNAベクター技術

発表者 代表取締役社長 (Founder & CEO/CSO)
中西 真人 氏

URL <https://tokiwa-bio.com>

【事業内容】

任意のヒト細胞に超高効率で遺伝子を導入し、安定に発現できる新技術「ステルス型RNAベクター (SRV)」の開発と実用化を進めています。SRVは安全性の高い医療用の細胞加工技術として注目を集めており、患者様の少量の血液から再生医療に必要な細胞を人工的に作り出す夢の医療を実現することを目指しています。

【PR事項】

iPS細胞作製用SRVは多くの研究機関での使用実績があり、2025年から臨床用SRVの供給を開始する予定です。また、国内外の多くのパートナーと連携してがん治療や再生医療領域での実用化を進めています。

Veneno Technologies株式会社



生理活性ペプチド”DRP”を分子基盤
とする新たな創薬の提案

発表者 代表取締役 吉川 寿徳 氏

URL <https://veneno.jp/>

【事業内容】

毒液中に見られるDRPは、分子内に複数のSS結合を有し、自然界で加速進化することで優れた作用や選択性、安定性を獲得した生理活性ペプチドです。当社独自の進化創薬技術「ベネノスイート」は、従来のペプチドスクリーニング法や改変方法よりも迅速かつ効率的に様々な標的分子に対し新たなDRPの探索を可能にします。

【PR事項】

当社は産総研発ベンチャーで、イオンチャネルやGPCRなどの膜タンパク質に対するDRP創薬として、探索・研究・開発を行っており、既に複数の製薬会社と共同研究契約を締結しております。

メルフロンティア株式会社



治療後に体内から消えるマグネシウム
製骨・組織固定用医療機器

発表者 代表取締役 北川 全 氏

URL <https://mel-frontier.jp/>

【事業内容】

メルフロンティアはマグネシウム合金を用いた整形外科・外科の生体吸収性医療機器の製品化を手掛けている。最も開発の進んでいる「生体吸収性骨固定スクリュー」は2026年初旬の上市に向けて製造販売の体制の構築を行っている。現在、筑波大学附属病院にて特定臨床研究を実施し、ヒトへの使用が開始されている。

【PR事項】

メルフロンティアが開発するマグネシウム合金製の生体吸収性医療機器は、生体内での安全性が高く、骨折や外科手術等の組織固定に用いられ、治療後、緩やかに分解され体内から消えて無くなるという性質をもつ。

PLIMES株式会社



高齢期20年を支える、医科歯
科食品のデジタル化事業

発表者 代表取締役副社長 下柿元 智也 氏

URL <https://www.plimes.com/>

【事業内容】

誤嚥性肺炎からフレイルに渡る、高齢期の健康寿命延伸の妨げとなる要因である摂食・嚥下（食べること飲み込むこと）を測れる新たなAIとウェアラブル機器による嚥下計市場の創出をミッションに据えて活動をしています。関連する業界として医療・食品・健康の3分野に対して横断的にアプローチする事業展開をしています。

【PR事項】

2022年度にAMEDの支援を受け、2023年度に医療機器登録をし、医療における販売のフェーズに進んできております。また、食品メーカーとは大企業とのオープンイノベーションを積極的に実施し、事業を推進しています。

株式会社LIGHTz



「技術伝承×AI」ベテランの思考を
完コピしてオリジナルAIに

発表者 代表取締役CEO 乙部 信吾 氏

URL <https://lightz-inc.com/>

【事業内容】

人の思考やノウハウを当社の独自技術である「BrainModel」テクノロジーにより言語ネットワーク化することで、ベテランの専門知をAIモデルに変換。当社ではそれを「汎知化（はんちか）」と呼び、ノウハウの一元化、品質向上、若手の活人、生産性向上に資する様々なソリューションを開発し提供しています。

【PR事項】

3Dナレッジプラットフォーム『blooplinter』、設備保全ソリューション『LIGHTsolver』、品質向上ソリューション『IndstPark』などが様々な製造現場で活用されています。

お申し込みフォーム

<https://forms.office.com/r/TbuCy2P77J>



会場のご案内

Tokyo Innovation Base

東京都千代田区丸の内3-8-3

SusHi Tech Square 2F

<https://tib.metro.tokyo.lg.jp/#access>



ACCESS

東京メトロ有楽町線「有楽町駅」D9出口すぐ

東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」1出口 | 徒歩3分

JR山手線・京浜東北線「有楽町駅」京橋口 | 徒歩1分

お問合せ先

つくば研究支援センター ベンチャー・産業支援部

TEL 029-858-6000

MAIL startup@tsukuba-tci.co.jp